

## 田中弥生顧問の辞任について

会長 岡本 仁宏

2019 年 8 月 16 日に、下記の通り田中弥生顧問から顧問を辞任したい旨、連絡があった。辞任の理由は、会計検査院検査官への就任とのことである。同日付で、辞任届を受理したことを報告する。

参考：会則上辞任についての規程はないが、本人から辞任の申し出があったことによって、辞任は成立すると考えられる。今回の事例では、辞任に伴う損害賠償や残任期間等の問題は特に生じない。

役員は一般に、民法 6 4 3 条以下の委任の関係にあると考えられる。その場合第 6 5 1 条第 1 項にあるように、「各当事者はいつでもその解除をすることができる」。

（委任の解除）

**第 651 条** 委任は、各当事者がいつでもその解除をすることができる。

2 当事者の一方が相手方に不利な時期に委任の解除をしたときは、その当事者の一方は、相手方の損害を賠償しなければならない。ただし、やむを得ない事由があったときは、この限りでない。

<以下、田中弥生顧問からの電子メール（一部省略）>

件名： NPO 学会顧問 辞任のお願い（田中弥生）

NPO 学会 事務局 小田切様

御世話になります。

NPO 学会事務局のお役目、大変お疲れ様です。会員のために尽くしていただき感謝もうしあげます。

さて、急なことですが、9 月 2 日より、会計検査院検査官に就任することになりました。

これに伴い、ほとんどの役職を辞任すべく、手続きを進めております。

つきましては、日本 NPO 学会顧問についても、辞任したく、よろしくお手続き方、お願いできないでしょうか。

御手数をかけますが、どうぞよろしくお願いいたします。

田中弥生